

2008年9月26日  
日立ソフト

## 日立ソフトとスイス Osmosys 社、Blu-ray 向けミドルウェアを初出荷 - 高速なJava実行環境搭載のBD-Jを実装 -

日立ソフト(本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功)は、Osmosys 社(本社：スイス ジュネーブ市)と Blu-ray (ブルーレイ) 向けソフトウェアを開発してまいりました。この度完成したミドルウェア製品は、Blu-ray に含まれる規格のうち、BD-J となります。

両社は、株式会社ルネサス テクノロジ(本社：東京都千代田区、以下、ルネサス テクノロジ)の Blu-ray プレーヤ用 IC チップ向けに本ミドルウェアを提供し、これを搭載した Blu-ray プレーヤが国内メーカーから9月より出荷されています。

Blu-ray プレーヤの最大の特徴はインタラクティブなユーザインタフェースにあります。メディア内の AV コンテンツを楽しむだけでなく、コンテンツに関連するゲームやアミューズメントコンテンツを対話的に楽しむことができます。この対話的な機能を実現しているのが BD-J です。BD-J は Java 実行環境を含んでおり、ユーザ対話エンジンとして、またアミューズメントコンテンツの実行エンジンとして、Blu-ray プレーヤの中核技術と位置づけられています。

当社のパートナーである Osmosys 社はユーザ対話エンジンのコア技術である MHP<sup>( )</sup>を保有しております。今般当社の高速 Java 実行環境と Osmosys 社のコア技術を組み合わせ、堅牢で高速な BD-J を実現することができました。これにより、Blu-ray プレーヤの利用者は快適なインタラクティブ環境を得ることができます。この「BD-J」はルネサス テクノロジの IC チップ上で稼動し、国内外の Blu-ray プレーヤに搭載される予定です。

( ) MHP : Multimedia Home Platform、次世代双方向デジタル TV 放送用の欧州規格

日立ソフトは今後も組み込み分野のソフトウェアインテグレータとして課題に取り組み、ユビキタス社会に貢献するミドルウェアを提案し続けます。

### 【Osmosys 社について】

Osmosys 社はスイスの ADB グループ( <http://www.adbholdings.com/> )傘下のソフトウェアベンダで、インタラクティブ TV、セットトップボックス等の分野で先進的かつオープンスタンダードなミドルソフトのソリューションを提供しています。特にデジタル TV 向けミドルウェアとして多くの出荷実績を持っており、欧州で高い評価を得ています。スイス・ジュネーブに本社、ポーランドに研究開発組織 (Osmosys Technologies) を持っています。 <http://www.osmosys.tv>

製品ホームページ

<http://hitachisoft.jp/products/blu-ray/>

本件に関するお問合せ先  
担当部署：@Sales24  
ホームページ <http://sales24.hitachisoft.jp/>  
Tel: 03-5479-8831

報道機関からのお問合せ先  
日立ソフト 広報 IR 部 竹橋、高野  
e-mail: [press@hitachisoft.jp](mailto:press@hitachisoft.jp)  
Tel : 03-5780-6450

Java 及び、全ての Java 関連の商標は、米国及びその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。  
日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。